

HIROSHIMA  
**広装協**  
**NEWS**

2023年10月 16号(通巻83号)

広島県室内装飾事業協同組合

〒733-0003

広島市西区三篠町1丁目7番4号

TEL 082-239-9281 FAX 082-239-9282

URL <http://hirosokyo.jp>

発行責任者 広報委員会委員長

中島 祥治

**第59回通常総会・永年勤続従業員表彰式・懇親会を開催**

本年度の通常総会他付随行事は、さる5月31日に開催しました。当日は実出席数37名、委任状出席33名、書面出席74名 計144名と組合員数236名の過半数を占めており総会は成立しました。岡田副理事長が議長を務め、下記議案を審議しました。第1号議案：令和4年度決算関係の承認並びに監査報告について、第2号議案：令和5年度事業計画及び収支予算案の承認について、第3号議案：令和5年度会費の賦課、徴収方法の決定について、第4号議案：令和5年度短期借入金最高限度額の

決定について、第5号議案：役員選任について（理事1名補充）。第5議案では今総会で理事1名退任の為、1名補充を指名推選での選任方法とする旨を議場で同意を得て、選考委員選出の平野崇氏を当選人として可否を再び議場に諮り全員異議はなく可決しました。

付随行事の永年勤続従業員表彰は、20年、10年、5年の各被表彰者が計27名。懇親会は81名参加のうちに無事終了しました。



竹内理事長挨拶



通常総会審議



永年勤続従業員被表彰者と三役



懇親会

## 新理事ご紹介



(株)池田ハルク

執行役員営業本部長

平野 崇

この度、広島県室内装飾事業協同組合の理事を拝命致しました、株式会社池田ハルクの平野でございます。

私は数年前まで青年部に在籍しており、大変多くの経験をさせていただきました。数年間広島を

離れる事になり、組合活動からも離れておりましたが、この度またこうして皆様と活動させて頂ける事をとてうれしく思っております。

これからは建設キャリアアップシステムのさらなる普及やインボイス制度への対応等、やるべき事は山積していると感じます。

これから理事の先輩方のご指導を賜りながら、内装業界の発展の為大変微力ではございますが、力を発揮していきたいと思っております。

何卒、今後とも宜しくお願い申し上げます。

## 令和5年度 技能検定試験

今年度の技能検定試験は、実技試験がさる8月5日、学科試験が8月27日と9月3日に実施され、9月29日に合格者発表がありました。組合関係者では9名受検され3名が合格、4名が学科のみ合格されました。合格された方は改めておめでとうございます。

今年度は例年に比べて大変受検者が少なく、組

合以外の方の受検も3名に留まりました。今年に限った状況なのかどうか、来年の受検者拡大を期待するところです。

組合では検定に先立ち、希望者にむけてトライアル（講習会）実技を7月7日～8日（壁装のみ2日間通し）、学科を7月29日にトライアル実施しました。

### 技能検定試験・実技トライアル



時間との闘い



厳しい採点

#### 〈実技試験〉

〈実技トライアル〉



壁装工事作業



プラスチック系床工事作業



化粧フィルム工事作業

令和5年度技能検定合格者名簿（実技・学科両方合格）

番号	氏名	事業所〈紹介者〉	科目
1	荻田 貴弘	(有)セラケンサービス	壁装1級
2	風呂井 遼	ハルクロス〈シンコー広島(株)〉	壁装2級
3	江本 一樹	(株)太陽建装	プラ床1級



## 厳しい話題も有意義な時間

理事・㈱エムズワン 蓑田浩士

先日の事です、地元の同級生達と集まって会食する機会がありました。久しぶりに会う顔もあり、とても楽しい時間を過ごすことができました。それぞれ職種も違いますが、皆自分の職場での役割に対してとても真面目に取り組んでいるようで、とてもうれしく思いました。会食が進むにつれてお酒も入り思い出話に花が咲きましたが、やがてお互いの仕事の話や現在の我々を取り巻く環境の話などへ話題は移っていききました。そこで感じたのは、業種が違っていても危惧している事や考えている事や思いに、とても多くの共通点があるということです。

多く話題に出たのが離職者の話です。今は昔に比べて転職の対してのハードルは無いに等しく、テレビをつければ転職アプリのCMを見ない日はありません。その登録者はかなりの数らしく、会社が何年かかけて育てた人材が離職していく一因ではないかという意見もありました。離職していった人が、転職先で必ずしもうまくいくとは限らないみたいですが、会社にとって

の大きな損失には変わりありません。建築業のように施工を外注にお願いする割合が高い業界は、やはり施工者の高齢化に改善の兆しはなく、我々内装業界と同じ様な議題で議論しているようです。

新入社員や職人さんの成り手を募集している同級生もいますが、まず問い合わせも少なく、離職者が受け持っていた業務を残っている人材でフォローしている状況が続いているといえます。そこへ週休二日制や36協定への対応など、特に中小企業には頭の痛い事項が山積しているのが現状です。

世の動きは常に流動的で、それに合わせて企業も人も知恵を絞って結論を出していかなくてはいけない中で、同世代の人間がこれだけ色々悩み考えている姿を見ると、なんだか少し頼もしい気がしました。最後は冗談まじりの愚痴大会のようになってしまった会食でしたが、私にとってはとても有意義な時間となりました。

## 防火壁装・防災業務講習会を開催



(公財) 日本防災協会  
砂田氏



(一社) 日本壁装協会  
二瓶氏

組合では防火壁装・防災業務講習会を8月22・23日に広島・RCC文化センターで、24日に福山・備後地域地場産業振興センターで開催しました。3日間共に午前午後の2回計6回で福山会場91名、広島会場250名合計341名が受講されました。現在3年毎の更新講習は広島と福山で開催、間の2年間は組合新規加入者を中心に広島のみで1日で実施しています。今回資格更新の方の前回受講は、コロナ禍の2020年開催でしたが、今回は新型コロナウイルスも5類に移行し、マスク着用や手指アルコール消毒は必須ではなく

なり、随分解放感がある講習会でした。

防火壁装講習は、(一社)日本防災協会の二瓶雅幸事務局長、防災業務講習は(公財)日本防災協会大阪事務所の砂田真吾所長に講師を担って頂き、必須事項に新しい情報も加味して頂き、テキストとレジメに加えスクリーンにも投影し丁寧に判り易い説明をして頂きました。



広島会場



福山会場

## 賛助会員ご紹介

## ヤヨイ化学販売(株)大阪営業所

所長 堤 恵太郎

平素は格別のご高配を賜り誠に有難うございます。また弊社製品をご愛顧賜り心より厚く御礼申し上げます。昨今はコロナ禍による活動制約も徐々に緩和され、各地では展示会や倉庫市といったイベントも開催され始めています。いまだコロナウイルス感染問題が完全収束という訳ではありませんが、我々メーカーとしてもできる限りの対策を講じて参加させていただいております。

さて早速ですが「ヤヨイ化学販売(株)大阪営業所」についてご紹介させていただきます。弊社大阪営業所は大阪市東成区に営業所を構え、関西エリアに加え中国地方（山口県以外）を担当させていただいております。当広島県は昨年までは福岡営業所の担当でしたが今年より大阪営業所が担当させていただくことになりました。関西地区では2025年に大阪・関西万博の開催を控え、様々なインフラ整備、宿泊施設、商業施設の建設がすすんでいます。

最近のヤヨイ化学のおすすめ商品として「どこでもピタ」をご紹介します。「どこでもピタ」はキメの細かい特殊ステンレスのペースト状の塗材となっており、「どこでもピタ」を塗布した下地のうえであれば、壁紙のうえから磁石がつかます。壁紙を傷つけず磁石付き商品を自由自在にレイア

ウトできるメリットがある商品ですので是非一度お試しく下さい。

会社紹介はこのくらいにしまして、実は私も広島出身ですので広島カープの今期の活躍について大変喜ばしく思っております。今年の新井新監督や選手の活躍には目を見張るものがあります。リーグ優勝とはなりませんでしたがCSに向けさらなる躍進を期待しておりますので、皆さん一緒に広島を盛り上げていきましょう。

これからも皆様のお役に立てるような製品や施工法をご提案して参る所存ですので、今後とも変わらぬご愛顧を賜りますよう宜しくお願い申し上げます。



## 青年部会活動

### 令和5年度中国ブロック青年部会意見交換会を開催

さる7月28日 ホテルグランヴィア広島にて鳥根県3名・鳥取県1名・山口県3名・岡山県3名の青年部会・委員会の方々に、また日本室内装飾事業協同組合連合会より椎津副理事長にもご臨席を頂き、中国ブロック青年部会意見交換会が開催されました。

会議ではまず各県の事業活動報告を行いました。どの県も近年はコロナ禍の影響があり、思ったような活動ができていませんでした。それでも今年度は徐々にではありますが、体験授業や各県で意見交換会を行うことができているという報告

青年部会理事・(株)ムライ 藤田 祐次

をお聞きして改めて日常の生活が戻ってきていると実感することができました。広島県でも9月より順次体験授業の予定もあり活発な活動を行う予



## 広島県室内装飾事業協同組合

定です。

次に議題で『2024年問題』について意見交換を行いました。現在、建設業界では大きな問題として取り上げられていることではありますが、具体的な内容や影響をつかめきれていない中での意見交換でしたので、明確な対策案をこの会議では見出すことはできなかつたですが、まずは意見交換を行い各県で様々な取り組みを徐々にでも進めていくという意思統一ができたことが大きな一歩であったと思います。業界の担い手不足、高齢化問題があるなかで、若い人材の確保・継続という大

命題が『2024年問題』をきっかけに、我々内装業界全体が働き方・考え方を変えていき、建設業における内装業界の地位向上を目指していくことが魅了のある業界になっていく為に必要であると思ひます。

最後に池田部会長・渡辺副部会長・世良副部会長の三役を中心に田浦、吉岡、青山のベテラン理事（部会長経験者）にもアドバイスをいただきながら準備を進めていけたことは、私も含めた経験が浅い部会員は、いい経験ができましたので今後の活動にも生かしていければと思ひます。



池田部会長（広島）



来賓 日装連椎津副理事長



司会 青山理事（広島）



松尾部会長（しまね）



田中部会長（山口）



藤 専務理事（岡山）



長住委員長（鳥取）



渡辺副部会長（広島）



意見交換した中国ブロック青年部の皆さん

## 青年部会設立20周年行事開催

青年部会部会長・MA-DO(株) 池田 君 美

去る7月28日（金）に青年部会は創立20周年記念行事を開催することができました。行事には日総連から椎津副理事長、中国ブロック会各単組青年部会、広島組合青年部会理事・部会員、歴代青年部会部会長、青年部会OB、賛助会員、協力業者も含めて70名の方々にご参加いただき、このご時世にもかかわらず盛大な行事を実施する事が出来ました。

この20周年記念行事を開催するにあたり、どのような会にするのか、私たちにできることは何か、といった 이슈を模索するのに理事の皆様と多くの時間を費やしてきました。広島らしさ、青年部会らしさ、参加して下さる方々へのホスピタリティ等々。たくさんの課題に向き合い最後の最後まで侃々諤々議論を重ねました。そして会場は客船『銀河』に決定。宇品港から出港し2時間の広島バイクルーズです。行事内容は参加の皆様と交流はもとより、広島青年部会の存在意義・20年の歴史への認知を主軸としました。



広島バイクルーズ  
「銀河」



竹内理事長



池田部会長（10代目）



厳島神社 船上参拝



司会進行 世良副部会長

さて、当日天気は晴れ。18：30客船『銀河』に乗船し、瀬戸内サンセットのなか宇品港を出港です。会場では私のたどたどしい部会長挨拶でスタートし、竹内理事長の流暢な挨拶を拝聴し、岡山青年部会長斎藤様より乾杯のご発生をいただきました。季節のディナーコースはオードブル、スープ、ポアソン、ヴィアンド、デザートの本格フレンチです。どれをとっても洗練され目にも舌にも嬉しいお料理でした。そのお料理を堪能しながらも途中厳島神社へ。厳島神社の神様は交通運輸、財福、芸の神様です。商売をしている私たちにもご利益がありますようにと船よりライトアップされた夜の海に浮かぶ宮島大鳥居をデッキより船上参拝させていただきました。

船内に戻ってからは余興のくじ引き大会です。参加記念品として広島青年部会20周年オリジナルスケール・レザーコースターをご用意させていただきました。テーブルへ配布させていただきました。その中に当たりくじが入っていて銀河ペアチケット、カープペアチケット、和牛ギフト、黄金（金箔いりふりかけ）、施工費サービスチケットなどなど、人もうらやむような豪華景品が勢ぞろい。皆様大いに盛り上がり頂いたのではないのでしょうか。

後半は中国ブロック青年部会島根、岡山、山口、鳥取、広島の部会長、会員の皆様による笑いあり真面目さもありのトークリレーです。各単組で事業を通して各県を盛り上げていこうという意気込みと勢いを感じることができました。

そして広島青年部会初代部会長竹内理事長から始まる歴代部会長トークリレー。私はこの度10代目青年部会長という大役を仰せつかりましたが、歴代部会長がいてたくさんの苦勞を乗り越えてこられて今の青年部会が継続できていることに尊敬の念を抱き、改めて責任の重大性を実感していま

## 広島県室内装飾事業協同組合

す。次の世代に青年部会を託せるよう残りの任期  
精一杯務めてまいりたいとおもいます。

最後になりましたが20周年記念式典に参加、ご

協力くださいました皆様本当にありがとうございました。  
引き続き広島青年部会のことをよろしく  
お願い申し上げます。



高田氏 (岡山)



齋藤部会長 (岡山)



三島副部会長、松尾部会長、  
渡邊副部会長 (しまね)



田中部会長 (山口)



藤専務理事 (岡山)

### キャプテン勢ぞろい



黒田副部会長 (山口)



矢原副部会長 (山口)



渡邊副部会長 (しまね)



長住委員長 (鳥取)

### 歴代部会長 (広島)



初代 竹内理事長



2代目 濱本副理事長



3代目 岡田副理事長



4代目 横田理事



6代目 田浦理事



7代目 吉岡理事



8代目 青山理事



9代目 佐々木青年部会理事



中締め 田中部会長 (山口)



## 福山工業高等学校体験授業レポート・壁紙施工編

青年部会員・シンコー広島㈱ 廣川裕介

令和5年9月8日・9月15日の2日間、福山工業高校での室内装飾体験授業、主に壁紙貼りの体験に参加しました。生徒さんは自動糊付機で材料を引くところから、壁面に見立てた施工台に実際にクロスを張るところまで指導を受け、実践しました。工業高校ということもあり、とても男子生徒が多く、先に実習を終えた生徒さんが実習中の生徒さんにアドバイスをを行うなど、とても仲の良い間柄で良い雰囲気で行われました。生徒さん夫々が、施工指導も真剣に聞いていて、さらに先に施工を行った生徒さんの様子をよく観察していたのか、いざ実習になっても慌てない生徒さんが多かった印象です。

カッターナイフを使用するため、ケガが発生しないよう注意を促しながら実習を行いました。ケガどころか非常にカッターの使用も上手で、初

めて施工を行う割に上手な生徒さんも多数いらっしゃいました。実際に自宅の自室などの壁紙をリフォームしてみることを勧めると、興味を持ってくれた生徒さんがいて、就職先に内装施工業種を勧めました。

クロスの施工は、無地と柄物の2種類の施工指導を行いました。施工台の枠内にクロスを施工する実習において、枠内の幅が100cm程度ありクロスジョイントが必要で施工上難しい箇所かと思いましたが、無地のクロスの施工では生徒さんの成功率は高く、きれいにジョイントができたときは声上がるなど一番盛り上がった場面でした。柄物クロスは柄合わせに苦戦することが多く指導しながら行いました。それでも結果、私的に上出来に思うものが多く生徒さんを褒めました。生徒さんの方の理想が高く、柄が少しずれていても悔し

## 広島県室内装飾事業協同組合

そんな表情をされた生徒さんもおられました。

きれいに施工したい思いが強く、まじめに丁寧に取り組む生徒さんが多かった印象で性格的に内装仕上げに向いていそうだなと思った方が多くお

られたので、今後もより一層体験授業を通じて内装の職種に触れていただき、進路選択に業界を選んでいただける機会になればいいなと思いました。



### 壁紙施工体験



## 福山工業高等学校体験授業レポート・カルトナーージュ編

青年部会員・平田産業(株) 平田 晶子

今年で8回目となる福山工業高等学校での体験授業を9月8日、15日の2日間で実施致しました。まずは、こちらの福山工業高等学校の生徒の皆さんが挨拶を徹底されていることが1番の印象です。社会に出て挨拶は1番大事なことだと思います。廊下ですれ違う時も一度立ち止まって挨拶をすることがしっかりと身につけていると感心致しました。

さて、授業の内容は今回もカルトナーージュ作品の一つの『ペルメル』と呼ばれるレターホルダーボードの作品を製作致しました。カルトナーージュとはフランス伝統の厚紙工芸の一つで、厚紙で組み立てた箱などに紙や布を貼り付けて仕上げる作品のことです。カルトナーージュ製作に必要な道具は布生地、台紙、カッターナイフ・定規・はさみ・ボンドです。内装仕上げと重なる部分があり、そ

の一つとしてカッターナイフを全工程で使用することです。たかが小さなカッターナイフですが、危険と隣り合わせなので、KY予知活動も必要です。カッター、定規を駆使して角の巻き込みの収まりで直角を出すことに意識する、柄物の生地では柄の配置、ストライプやボーダーなどでは水平、垂直を意識するなど工程一つずつ丁寧に仕上げることで、最終的に内装仕上業で求められる“綺麗な仕上がり”に行き着きます。内装仕上業はそこが1番求められるポイントだと言うことも理解してもらえた点だと思います。

布生地はメイン、アクセント、ベースの3色を使用しますので、その色の組み合わせ、比率など

も必要事項となります。最初はカッターの使い方、布生地の扱いも難しそうでしたが、最終工程の際には器用に使うこともでき、後工程のことを考えて仮置きなどをしてイメージを膨らませて土台を固定させるなど、一人一人が工夫して3時間の間でも成長していく姿勢を見ることができました。先行して仕上がった生徒の方が、周りの生徒の方に指導していく姿も見受けられました。

ペルメル作品を通して技術から周囲を見渡す力も身につけてくれたと思います。建築関係の数ある職種の中の内装仕上業と言う職業に関心を持ってもらえるよう引き続き努力をしていきたいと思っています。



### カルトナージュ製作体験

## 青年部会 新規加入者紹介



株式会社サンゲツ中国四国支社

営業課長 池田 竜平

サンゲツは「Joy of Design」の考えのもと、空間をデザインする喜びを世界中の方に感じて頂きたいと思い商品開発、提案を行っております。

過ごしやすい空間、落ち着く空間、働きやすい空間をデザインする楽しさを幅広い世代の方に感じて頂きたいと思っています。広島県においても会員の皆様の力を借りながら是非Joy of Designを広めたいと思います。



株式会社イイマド

代表取締役 立川 晃

私は広島市安佐南区に事務所を構え、内装工事の提案から工事までを仕事としております。広島で生まれ、広

島で育ち、広島で学び、今は広島で1番愛される会社になりたいと思うようになり、仕事で広島に恩返しをして行く決心し日々頑張っています。

この度、青年部に入会させて頂き、皆さんとともに広島を盛り上げていけたらいいなと思っています。今後共どうぞ宜しくお願い致します。



株式会社日本パーカーライジング  
広島工場

課長 高須賀 裕貴

当社は80年以上の歴史がある戦前からの会社です。本業は金属の表面処理・道路標識の製作をしており、建築業界ではびっくりされるお客様もいます。また内装関係では広島と東京を拠点に窓フィルム・化粧塩ビシート・Dボードの工事会社をしています。私自身はお客様に対し多くの付加価値を提供し、いかに満足してもらえるかを考え、日々勉強の毎日です。少しでも内装業界の役に立てれば幸いです。今後とも宜しくお願いいたします。



株式会社チヨダイインテリア

代表取締役 前 克寿

北広島町で内装材の販売と施工を営んでおります。「感動ある住空間を創造し、快適で豊かな暮らしを提供する」を理念とし、インテリアを通じ、心豊かな人生を送れるお手伝いできればと思います、日々頑張っております。

これからの未来を担う青年部の方々としっかり交流をし、皆様と共に盛り上げていければと思っております。どうぞ宜しくお願いします。



トソー株式会社広島支店

ゆくよし  
行吉 淳樹

トソー株式会社の行吉と申します。主にウインドートリートメントを中心に内装業者様・エンドユーザー様への商品紹介・施工納品・アフターメンテナンスを担当させて頂いております。岡山県・香川県担当を経て、広島支店へ赴任して3年目となり、何か地元業者様の力になれる事はないかと感じていた所、今回青年部会へのお誘いを頂き入会させて頂きました。青年部会の活動を通して、今後の内装業界の発展と次世代への継承の力になればと思っております。

よろしくお願ひいたします。

新規加入組合員のご紹介

(令和5年1月～9月加入)

★正組合員

- (株)かじたに 代表者 梶谷 英貴  
広島市東区牛田新町3-54-2
- (株)M-クローバ 代表者 宮本 晃次  
東広島市八本松飯田8-8-30-12
- (株)レゴリス 代表者 中本 誠吾  
呉市苗代町1165-1
- (株)BST 代表者 加藤 光章  
広島市西区観音本町1-12-11-301
- (有)Junアースクリーン 代表者 杉本 純吾  
福山市新市町大字上安井671
- (株)カワベ装飾 代表者 川邊 幸三  
広島市安佐南区毘沙門台3-15-14

- (株)センターユース 代表者 竹田 貴志  
広島市中区八丁堀14-7 カシマビル4F
- 合同会社 清水内装 代表者 清水 秀俊  
呉市山手1-10-14
- アマザキ内装(株) 代表者 尼崎 諒  
東広島市西条町御蘭宇2830-7

★准組合員

- おちべ室内 代表者 落部 智行  
広島市東区戸坂山根3-19-1-8
- オキタ装飾 代表者 沖田 誠  
広島県山県郡北広島町本地3997
- 岩村内装 代表者 岩村 庸司  
広島市西区山田新町2-6-19

編集後記

広報委員会委員長 中島 祥治

組合員並びに関係各位の皆様いつも大変お世話になっております。

アフターコロナとなり色々な事がかなり自由にできるようになりました。

組合活動もほぼ制限なく行えるようになりましたし、普段の生活でもほぼコロナ以前に戻ったように思えますが、まだまだ感染には気を付けて行きましょう。

今回の広装協NEWSですが、通常総会や新理事の紹介、それから技能検定合格者発表、青年部会関連では青年部会設立20周年記念式典や福山工業高校体験授業など盛り沢山となっております。

寄稿にご協力いただいた方々には大変ありがとうございました。